



沖縄県恩納村

議会だより

No.158

令和5年11月20日
発行

うんま

うんままつり 盛大に 歓喜に満ち溢れる



恩納村友好都市北海道石狩市
YOSAKOI ソーランチーム 石狩流星海



オープニングセレモニー



目次

- ・第40回うんままつり P1
- ・議決結果 P2~3
- ・決算 P4
- ・一般質問 P5~17
- ・議会の動き P18



記事担当: 新城 哲

令和5年第6回恩納村議会定例会 議決結果一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案 第53号	令和5年度恩納村一般会計補正予算(第4号)について	9月13日	原案可決
議案 第54号	令和5年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	9月13日	原案可決
議案 第55号	令和5年度恩納村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	9月13日	原案可決
議案 第56号	令和5年度恩納村下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	9月13日	原案可決
議案 第57号～第66号	恩納村農業委員の任命につき同意を求めることについて	9月4日	同意
議案 第67号	土地の取得について	9月4日	原案可決
議案 第68号	恩納第2地区管路施設工事(4工区)請負契約の一部変更について	9月4日	原案可決
議案 第69号	令和5年度恩納村避難所等物品購入業務契約について	9月4日	原案可決
諮問 第1号～第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	9月4日	適任
認定 第1号	令和4年度恩納村一般会計歳入歳出決算の認定について	9月15日	認定
認定 第2号	令和4年度恩納村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	9月15日	認定
認定 第3号	令和4年度恩納村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	9月15日	認定
認定 第4号	令和4年度恩納村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	9月15日	認定
認定 第5号	令和4年度恩納村水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定について	9月15日	可決及び認定
報告 第12号	令和4年度決算に基づく恩納村健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	9月4日	報告
報告 第13号	令和4年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	9月4日	報告
報告 第14号	恩納第2地区管路施設工事(1工区)の専決処分の報告について	9月4日	報告
議案 第70号～第72号	名嘉真団地新築工事(建築・電気・機械)請負契約について	9月13日	原案可決
陳情 第9号	北部地区における透析診療に関する嘆願書	9月15日	継続審査
陳情 第12号	地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)	9月13日	採択
陳情 第14号	森林環境譲与税の譲与基準の見直しについて	9月13日	採択
委発 第1号	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書	9月13日	原案可決
請願 第1号	株式会社まえだに関する請願書	9月15日	継続審査
	委員会の閉会中継続審査申出の件(2件)	9月15日	決定
	議員派遣の件	9月15日	決定

令和5年第6回恩納村議会定例会 陳情議決結果一覧

受理番号 第12号 受理年月日 令和5年7月14日	付託委員会 経済建設民生委員会 付託年月日 令和5年9月4日
件名 地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)	
提出者 恩納村商工会会長 平安名 盛智 恩納村建設業者会会長 田中 優也 恩納村観光協会会長 宮崎 るみ子	
陳情の要旨 地元産品及び地元企業の優先使用について下記の通り特段の御配慮を賜りますよう村商工会、村観光協会、村建設業者会の3団体連名で要請申し上げます。 1. 村産品の優先使用及び、村内企業優先発注に対し、貴管下職員への周知を要請申し上げます。 2. 村内の大口需要先の企業や地域住民に対しても、地産地消・村内企業優先使用についての周知を要請申し上げます。	
議決の結果 採択 令和5年9月13日 恩納村議会議長 島袋 裕介	

受理番号 第14号 受理年月日 令和5年8月18日	付託委員会 経済建設民生委員会 付託年月日 令和5年9月4日
件名 森林環境譲与税の譲与基準の見直しについて	
提出者 北部市町村議会議長会会長 渡久地 政雄	
陳情の要旨 地方自治法第99条の規定に基づき、下記の通り意見書をご採択くださいますようお願い申し上げます。 1. 森林整備等を着実に進め、山林地域等の再生に一層取り組むことができるよう、森林の多い市町村への配分を高めるよう譲与基準の見直しを行うこと。 2. 沖縄県の森林整備は、主として市町村有林で実施していることから、譲与基準に市町村有林を追加すること。	
議決の結果 採択 令和5年9月13日 恩納村議会議長 島袋 裕介	

○9月定例会での陳情の処理状況…受理された陳情件数7件のうち、資料配付4件。

委員会名	陳情の付託件数			陳情の処理内訳				
	前会期からの継続審査	今会期の付託	計	採択	不採択	一部採択	継続審査	計
総務財政文教委員会	1	—	1	—	—	—	1	1
経済建設民生委員会	2	—	2	2	—	—	—	2
計	3	—	3	2	—	—	1	3

記事担当: 宮崎 匠

令和4年度一般会計

決算 130億488万3千円 認定

※歳入、歳出各項目の詳しい内訳は、村広報をご確認ください。



歳入総額: 130億488万3千円(対前年度比10.3%増) 歳出総額: 121億6,789万5千円(対前年度比9.5%増)

歳入に関する質疑

質 村民税の滞納に関する差し押さえについて。

答 令和4年度の村民税の差し押さえ件数の内訳として、個人村民税が82件、法人村民税が0件です。また、滞納整理に関して、分納相談なり、柔軟な体制で考えているところであり、差し押さえを行っているのは、ほとんど預貯金になります。

質 海岸占用料について、収入未済額245万5,845円は。

答 収入未済額について、調定額が二重調定であったことによるものです。

質 村有地における占用と使用の区分けはされているか。例えば、恩納村道路占用料徴収条例には、仮設物も占用料を徴収することになっているが占用代金が計上されていないと思う。

答 仮設物の占用料は今まで徴収実績はないが、条例どおり、これからは徴収をしていきたいと思えます。

歳出に関する質疑

質 男女共同参画行動計画策定業務委託料67万円について、女性課長の登用に向けて、女性課長を育てるプログラムみたいなものがあるといいのでは。

答 特にプログラムなどはないが、現在は年間計画をつくり研修などに派遣を行っている。

質 令和3年度明線分 眺望景観保全に関する検討業務308万円とは。

答 平成26年度に策定された景観むらづくり計画の改定であり、令和3年度繰越金です。眺望景観保全に関する検討と眺望景観の高さを検討する業務となっています。

質 景気回復支援商品券補助金(観光誘客)で不用額が約3,500万円とあるが、この不用額は返還するのか。

答 景気回復支援、商品券補助金、これは令和3年度観光客向けの事業がコロナの影響で、事業実施出来ず繰越したのになります。宿泊施設にきたお客様に、5,000円分のクーポンをお配りする事業であります。積極的に周知して、配布したホテルと、そうでないホテルがあったことと、沖縄彩発見事業と併用できないこともあり、配布実績が減ったと考えています。また不用額の返還はしません。

財産に関する調書に対する委員会質疑

質 四村連携事業の中で、伊江村、伊是名村及び伊平屋村の施設が今回、財産調書から削除されていますが。

答 四村連携事業の施設につきましては三村の施設だけではなく、恩納村の施設もあります。今回の調書にあります面積の減については、財産を移管して、登記も済んでおりますので、あとは各村で、事業計画を練って、うまく活用していただければなということです。

特別会計

	歳入	歳出
国民健康保険	15億8,958万3千円	15億8,055万6千円
後期高齢者医療	1億1,844万9千円	1億1,817万7千円
下水道事業	9億3,141万8千円	8億6,746万9千円

水道事業会計 水道事業

収益的収入 7億4,271万円	収益的支出 6億3,299万5千円
資本的収入 2億5,313万9千円	資本的支出 4億834万円

※不足分は過年度分損益鑑定留保資金で補填

記事担当: 比嘉 秀康

令和5年第6回定例会一般質問(9月5日)

当山 達彦 議員 TEL966-2164 P6

- ① 台風6号の被害について
- ② 防災について

新城 哲 議員 TEL967-8967 P7

- ① 電力の安定供給について
- ② 発電機の設定について
- ③ 観光新税について

安里 周作 議員 TEL966-8352 P8

- ① 台風6号通過時による一次産業被害状況について
- ② 台風通過時の停電について
- ③ 台風等の大雨時に氾濫する河川の対応について
- ④ 台風通過後の海岸域の対応について
- ⑤ 恩納村第6次総合計画を具体的に実現するために

喜納 正誠 議員 TEL964-2580

- ① 学校教育について(児童生徒のいじめや暴力)
- ② 倫理規定について(まえだの株式の件)



記事掲載なし

宮崎 匠 議員 TEL090-9783-4624 P9

- ① 台風6号における農林水産業の被害状況及び村独自の支援策について
- ② 「朝の子どもの居場所づくりモデル事業」について
- ③ 「高等教育における村独自の修学支援」について
- ④ 海浜公園におけるコインシャワー施設の増改築について
- ⑤ 宿泊税(観光目的税)における税率及び収入配分について

亀谷 梢 議員 TEL966-2115 P10

- ① 防災について
- ② 生涯学習・ジェンダー問題について
- ③ 指定管理について

比嘉 秀康 議員 TEL080-6490-5658 P11

- ① 台風6号による本村の被害状況と今後の対策について
- ② 避難所の設置と設備について

令和5年第6回定例会一般質問(9月6日)

大城 保 議員 TEL964-3841 P12

- ① 台風6号被害について
- ② 前兼久漁港観光関連施設整備について
- ③ 全国学力テスト結果について

山田 政幸 議員 TEL967-8485 P13

- ① 台風6号による被害状況と支援・避難所について
- ② 休校となった喜瀬武原小学校の活用について

大城 節子 議員 TEL965-3197 P14

- ① 避難道路について
- ② 校門にある学校銘板について
- ③ 防災無線について
- ④ 護岸沿いの木の剪定について

当山 直彦 議員 TEL090-1945-6074 P15

- ① 台風6号被害について
- ② 福祉避難所について
- ③ 地域公益活動推進協議会について

稲村 雅司 議員 TEL090-9404-6382 P16

- ① イノシシ対策について
- ② 観光客の増加と観光マナーについて

佐渡山 明 議員 TEL966-2443 P17

恩納村の商工振興を伺う

- ① 村中小企業者・小規模企業者振興基本条例の展開について
- ② 村発注工事の調達について
- ③ 建設行政を例にあげて、具体的な恩納村の商工振興について(関連:平成27年9月定例会一般質問)
- ④ 恩納村優良業者表彰条例を制定できないかを提案する

令和5年第8回恩納村議会定例会のご案内

12月定例会開会は、12月6日(水)を予定しています。



當山 達彦 議員

台風6号の被害について

質 台風6号被害で人的被害はありましたか。

答 総務課長（宮平 寛）

2名の方が緊急搬送されています。

質 建物の被害はありましたか。

答 総務課長（宮平 寛）

床下浸水が2件、木造屋根の損壊が1件、トタン屋根の一部損壊、雨漏りがあり、罹災証明は2件発行しています。

質 罹災証明を発行した2件の実質調査は専門家を交えて行ったのか。

答 総務課長（宮平 寛）

写真で即判断できる内容となっており専門家も踏まえた調査は行っていません。

質 農水産物の被害状況を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

農作物はほぼ全ての品目で発生しており、パイプハウス、平張り施設で被覆資材の破損、骨組みの破損もありました。水産物は海ブドウの養殖施設の屋根の破損で水槽への雨水の流入と、停電のエアポンプ停止による品質の低下がありました。

質 被害に対する村からの助成はあるのか。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

被災農家への支援は、9月から12月分の被覆材の購入分に限り補助率を30%に引き上げたい。水産業の海ブドウは養殖を対象とした保険制度では対象外となっているが他の養殖水産物と同様な支援が受けられるように県に働きかけたい。

質 高波による被害状況はどうでしたか。

答 建設課長（屋良 朝也）

谷茶海岸で高波による国道への越波を確認しています。

質 高波の被害は今回の台風だけではなく長年にわたっていますか、村はどのような対策を検討しているのか。

答 建設課長（屋良 朝也）

早急に護岸整備が必要と考えています。

質 村長の見解を伺う。

答 村長（長浜 善巳）

私も現場を確認しており、大変危険な状態でした。県へ状況を説明し早期に開始するよう強く要請したい。

質 避難所の設置場所や利用状況を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

避難所は3か所、利用状況は12世帯30名です。

質 老人のみの世帯などへの避難呼びかけは行ったか。

答 福祉課長（石川 司）

避難支援を要する名簿は作成されており訪問や電話確認を30名ほど行いました。避難支援を要する個別支援計画は策定中です。

防災について

質 定期的に避難訓練を行っている自治会があるのか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

名嘉真、安富祖、瀬良垣、太田、塩屋です。

質 避難場所として事業所と使用協定を結んでいますか。

答 総務課長（宮平 寛）

OISTと創価学会、HIYORIOーシャンリゾート沖縄の3か所です。

質 北と南に分けて設ける必要があるのではないか。

答 総務課長（宮平 寛）

いろんな企業に働きかけを行いたい。

質 津波発生時、消防はどのようなルートで救助に向かうのか検討しましたか。

答 総務課長（宮平 寛）

津波発生時の初動は厳しいと認識しているが具体的な検討は行っていません。

質 バイパスへ抜けるルートを整備する必要があると思いますが村の見解を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

地形的なところも含め消防、自衛隊の方と今後、協議できればと思います。





新城 哲 議員

電力の安定供給について

質 県内でも地域によって雨、風による停電、冠水、土砂災害、高潮による浸水など被害はそれぞれで農業、林業、水産業と生産者にも大きな被害を与えています。それだけでなく観光などにも被害があり、日常生活に影響があるうえに経済へのダメージも深刻なものとなっています。取り組まなければならぬ課題は多くあります。台風6号により村内において1週間近く停電したところもあり、なぜ恩納村が長期にわたるのかその原因と今後の対策について伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

停電の原因については沖縄電力の資料によると、樹木接触等による被害が上位を占め、今後樹木の事前伐採とかをすることによって停電の未然防

止とか早期の復旧ができるのではないかと考えています。

質 宜野座村等は、沖縄電力と災害時における相互連携に関する協定を結んでいるが、村の状況について伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

村の状況と致しましては、調整中です。緊急時の連絡体制というところは既に運用されているところです。

質 電線等の配線施設の老朽化が見られるが、修繕や交換の状況について伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

老朽化している施設等があるのであれば、沖縄電力とも情報を共有しながら早めに修繕に向けて調整できればと思います。

質 恩納村をモデルとしてO-I-S-Tと協力して直流電装や地中化送電の事業を早めに進められないか。また集落や近隣住民が避難所として活用できるホテル等への自家発電機の補助はできないか伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

O-I-S-T専用の線を違う方向から2系統引き込んでいて、一方が切れても一方がバックアップするという停電がしにくいシステムになっています。直流送電や地中化送電については現在のところ

行っていない。今後のO-I-S-Tの整備に伴う整備増強等の有無も踏まえて関係各所と意見交換を行っていきたいと考えています。

答 総務課長（宮平 寛）

現時点では指定避難所の発電設備の優先的設備に向けて検討を進めています。直接ホテルへの補助は、今現在は検討していません。

発電機の設置について

質 近年熱中症による死亡者数や緊急搬送者数は著しく増加傾向にあり、災害時の避難所生活が長期化し、熱中症の発生も危惧されます。避難所一施設を賄えるほどの発電機の設置が必要です。今後の対応について伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

熱中症の危険性というのは大分高まると思います。一施設を賄えるだけの発電施設をということと、どれぐらいの規模が必要なのか、どれぐらいの費用がかかるのか、今後調整していきたいと思えます。

提 避難所や備蓄庫はもちろん、停電対策など災害に強い社会が進められています。避難所への発電機設置に向けての取り組みをお願いします。

観光新税について

質 県は、宿泊税として創設予定と聞いているが、県や村での取り組み状況について伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

総務省から県と村で十分な調整をした上で取り組みの助言がありましたので、それらの市町村とも意見交換を重ね導入に向けて取り組んでいく予定です。

質 宿泊税だと宿泊施設だけが課税対象となり、観光施設等の観光関連業者と著しく不公平、不平等になるが、村の見解を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

恩納村観光審議会におきまして、法定目的税の課税客体について検討されており、村としても審議会から提言を受け、宿泊行為を課税客体とすることが適当であると考えています。





安里 周作 議員

台風6号通過時による一次産業被害状況について

質 一次産業の被害状況を伺う。あと、被害金額の概算は。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

農作物の被害は、出荷団体の聞き取りで、約3370万円です。海ブドウ養殖施設が壊れ、出荷調整を行うことから被害額は約2200万円との報告を受けています。パッションフルーツが2万7500円、アテモヤが355万2千円、サトウキビが864万8886円、小菊で、2158万3589円です。

質 被害を最小限にするための指導や対応を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

台風対策マニュアルの普及啓発を行い、また自然災害などによる収穫量の損失減少の補填や、園芸施設被災の補償が対応できる農業共済等の加入

促進に努めていきたい。

台風通過時の停電について

質 停電発生の原因除去を、台風接近前に対応できないか。

答 総務課長（宮平 寛）

倒木や飛来物に起因する停電に関しては事前の対策は可能であると考えています。沖縄電力との情報共有、村または事業所を含め村民の方々と情報共有を図り、対象物の除去対応ができると思います。積極的に今後進めていければと思っています。

質 停電時に独り暮らしの高齢者や障害のある方に対する対応を伺う。

答 福祉課長（石川 司）

台風接近時また通過後は、電話連絡や自宅訪問を行い、状況を知らせ、台風対策を促し、避難の検討、安否の確認等を行っています。一部の方々は、飲料水並びに備蓄食料を直接配付しています。

台風等の大雨時に氾濫する河川の対応について

質 河川氾濫の可能性のあるところをリストアップしているのか伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

宇加地区の与久田川、山田区の東川、仲泊区の後川、谷茶区の大港川、南恩納区の勢高排水路、太田区の東排水路、喜瀬武原区の億首川、7か所把握しています。

質 河川氾濫対策の具体的な対応を考えているか伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

喜瀬武原区の億首川について、県が整備を行う予定となっています。与久田川は宇加地川と連携を図り、台風前などに点検を行い、清掃を行っています。南恩納区の勢高排水路は上流の土地改良区側からの雨水量を抑えるため、沈砂池の清掃を行っています。仲泊区の後川は、県が造った排水路に流れ込まないので、そこに分散し、後川への流出を抑える計画をしています。

台風通過後の海岸域の対応について

質 台風通過後の漂流物の除去や防風林の倒木処理を行っているか伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

台風が長期化したことで除去作業が遅れている。優先順位をつけ除去を行いたい。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

台風通過後、職員で処理できない倒木に関しては業者に依頼しています。緊急性がある場合は早急に対応をしたい。それ以外の倒木に関しては一括交付金事業により危険木剪定除去を行っていききたい。

質 海岸のごみ対応は。

答 建設課長（屋良 朝也）

大きいのは、最終処分場を持っていていきます。

質 台風通過の管理計画が必要と思うが当局の考えを伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

状況を見ながら対応していきたいと考えています。計画はありません。

質 自主的に自らごみ拾いを行っている方たちがいます。村が協働したらと思います。答弁お願いします。

答 建設課長（屋良 朝也）

ボランティアの方々には大変感謝申し上げます。ごみを道の近くまで持つことによって、連絡をいただければ建設課のほうで回収に行きます。名前を聞いて、表彰できればと思っています。



宮崎 匠 議員

台風6号における農林水産業の被害状況及び村独自の支援策について

※前段の議員と内容のほうが重複しているため省略。

「朝の子どもの居場所づくりモデル事業」について

質 今後の地域、学校、行政の意見交換等の場で本事業の推進について検討いただきたいと考えますが、本事業における各機関との意見交換及び検討等に対する執行部の見解を伺う。

答 福祉課長（石川 司）

今後は幅広く子育て環境についての地域のニーズがどれくらいあるのか調査をし、学校教育課と連携し分析していきたいと考えています。また、今月末

には学童クラブ連絡会が予定されていますので、その中で村内5つの学童代表者との意見交換も含めてやっていきたいと思えます。

「高等教育における村独自の修学支援」について

質 修学支援について幅広い層への支援が求められており、この現状も踏まえて執行部の見解を伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

奨学金事業につきましましては、今後も状況を見極めながら就学の支援を継続したいと考えています。

質 本村独自の高等教育における修学支援については、奨学金ではなく修学支援金という認識で発言しています。この支援金制度を設けることで学生だけでなく、リカレント教育の推進に大きな効果が得られると考えています。所得制限を撤廃し、幅広い層へ幅広い支援が必要だと思えます。このことを踏まえ教育長の見解を伺う。

答 教育長（宜志富 清博）

国としてもこの修学支援制度を実施しておりますので、リカレント教育、これは必要な施策だと思えます。支援の仕組み、それと財源確保をどの

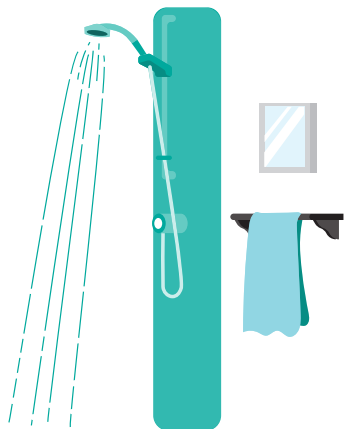
ようにするのかというのを、先進地の調査を含めて、勉強していきたいなと思っております。

海浜公園におけるコインシャワー施設の増改築について

質 利用者の満足度向上のためにも施設整備は必須であると考えます。今後の海浜公園におけるコインシャワー施設の増改築について執行部の見解を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

村ではコインシャワー施設の増改築の必要性を認識しており、令和3年度に基本設計を行っております。今後のスケジュールとしては補助事業活用による財源確保の調整等により遅れが生じることもありますが、令和7年度に実施設計、令和8年度に増改築本工事を予定しております。



宿泊税（観光目的税）における税率及び収入配分について

質 今後予定検討されている県と本村との宿泊税における税率、収入配分について伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

現在、県とは具体的な話し合いは実施していませんが、配分比率につきましては、コロナ以前の調整において、県と村の比率を5対5、2000円であれば県が1000円、村が1000円というふうな合意がなされている状況です。今後の検討につきましては、現時点では未定ですが、情報共有を行い調整していくことと認識しています。

提 自治体の主体性を持った観光振興策の推進を行うには、この収入配分では不十分であると考えています。「県よりも各自治体へ多く収入配分をするような配分率が望ましい」という関係有識者の方へのヒアリング調査でもあったとおり、自身が考える独自性の高い、世界的に見てもレベルの高い観光立村を目指していくためにも、執行部には「県25%、村75%の収入配分の配分率」を県へ要請していただき、恩納村独自の観光振興策を推進していただければと思います。



防災について

質 防災備蓄倉庫が村内に何基あるか
伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

7か所9基の防災倉庫が設置されています。今年度、新たに仲泊ニュータウン内の村有地に1基整備予定しています。

質 1基新たに、観光難民のため設置
するということですが、現在ある
備蓄倉庫で村民何日分の備蓄が
あるか、それで足りるのか、増やす
予定があるか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

現在の備蓄状況で2万4250食、1人当たり3食3日分を想定して、約2700名分の備蓄となっています。現状、足りないと認識しています。恩納村は観光の村であり、今後は観光客も含めた具体的な備蓄計画、策定、備蓄倉庫の増設に努めたいと思います。

質 今回の台風6号で、避難する際は食品を持ってきてくださいという形であったと思う。その際、村当局で台風対策として備蓄の準備はされていなかったのか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

台風は事前に状況が分かるので、避難する場合は食料、毛布等を持参した上で、お願いしました。緊急時のときは、備蓄品を使用する。名嘉真のほうで、林道崩壊によって一部孤立住宅が発生したので、職員のほうから備蓄食料を運んだという実績もあります。

質 管理体制について、災害のとき、
防災倉庫を開ける基準は、誰が発
して、誰がやるか、そういうとき
の対応はどうなっているか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

村の地域防災計画の中でも、具体的に職員各課の役割は決まっています。実際、災害が起きた場合、誰が何をするか、各職員の認識が難しい状況があるのかと考えています。具体的な訓練で、認識し対応していきたいと考えています。

生涯学習・ジェンダー問題
について

質 生涯学習の村の取組について伺う。

答 社会教育課長（長浜 健一）

村民や村内で就業されている皆様に、対象に資質、技術向上を通じた地域づくりへの参画推進及び心の豊かさや向上、生きがいづくりを目的として、いきいき女性教室等を開催しています。

質 今、日本がジェンダー指数146か
国中125位です。その中でも特に
政治に関する女性の参加が少ない
となっております。恩納村の男女共同
参画の施策の進捗状況を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

令和5年3月に、第2次恩納村男女共同参画行動計画ナビープランを策定して、27個の目標値、指標を設けています。各種審議会における女性委員の割合が、令和2年度実績20.7%、令和7年度の目標値が30%、各職員の管理的地位にある女性の割合が令和2年度0%、令和7年度10%に上げていきます。防災分野における政策、方針決定課程の女性参画割合、現状としてゼロです。令和7年度には30%まで上げていき27の目標値を調査、集計し審議会に通告し公表していきたいと考えています。

指定管理について

質 指定管理について、村内の指定管理の数を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

現在指定管理施設は全体で33施設、社会教育施設が26施設、商工観光施設が6施設、医療施設が1施設です。

質 万座毛活性化施設の指定管理料
について自主事業の売上げは指定
管理料の中に反映されているのか
伺う。

答 商工観光課（親泊 誠）

万座毛活性化施設に、指定管理料を支払っている状況で委託料です。指定管理料を算定するに当たり自主事業は、収支決算の中で反映させている状況です。

提 万座毛活性化施設では、コロナで
赤字ということですが、その辺も踏
まえてアドバイザーなど、できる
支援を考えていただきたい。





比嘉 秀康 議員

台風6号による本村の被害状況と今後の対策について

質 今後の停電被害を防ぐために電力会社との話し合いをまだ行われていないとのことですが、今月も多く台風が発生しています。いつ頃をめどに協議をしたり、協定を結んだりするのか伺う。

答 総務課長（宮平 覚）

まだ現時点で沖縄電力との意見交換は行われてはいませんが、災害時の連携、協定も含めて今後早めに意見交換ができればと考えています。

質 村内で冠水をする場所もあるのか伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

村道勢高1号線と南恩納の農道が高潮による冠水がありました。勢高1号線は満潮時に通行へ影響があり、一部通行ができなくなりました。

質 今後どういった対策が必要か伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

沈砂池の清掃を台風前に行って、できるだけ排水路に水が行かないような対策と、看板をもっと増やす必要があると考えています。

質 冠水について、農道を通ってみると排水路が詰まっています、うまく流れていない場所もあり、農道の排水路の管理はどのようになっているのか伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

全体的に管理状況を把握しているわけではありませんが、道路の側溝、また集水マスの詰まりも災害を誘発するといふふうに考えていますので、今後は重点的に清掃等を行っていきたいと考えています。

質 アパートは断水が長いこと続いて、すごい苦労したと思います。救済する手だてはないのか伺う。

答 総務課長（宮平 覚）

こちらにつきましては管理会社等へ連絡していただくようお願いをしています。残念ながら救済策は今のところありません。今回の台風で村としましては、非常用給水袋等を提供しながら対応しました。

質 ごみの回収日に2回とも暴風域にあたり捨てられず困りました。

緊急的に回収できる方法がないのか伺う。

答 村民課長（山城 達也）

4業者と一般家庭ごみ収集の契約をしていますが、台風時は通常よりもごみの量が多いことと、一般家庭ごみ以外に民間企業のごみも収集しており手が回らない状況にあります。今後長期化する災害の際は何らかの検討が必要であると考えます。



▲マリブビーチ前、道路の冠水の様子

避難所の設置と設備について

質 山田校区にも避難所が設置できないのか伺う。

答 総務課長（宮平 覚）

村としても各校区4か所に避難所を設置することが望ましいと考えています。現在は山田校区の方々に関しましては富着公民館、または役場のほうを案内しています。今、塩屋公民館のほうも建設中であり、そういった新たな施設も含めて避難所として指定ができないのか、協議していきたいと思っています。

質 災害に備えて避難所や各公民館などに温水の出るシャワーの施設が設置できないのか伺う。

答 総務課長（宮平 覚）

現時点で赤間総合運動公園、またはふれあい体験学習センターをシャワー利用可能施設として想定しています。また大規模災害を想定した特殊指定避難所へのシャワー設置につきましては、施設の形状も含めていろいろと調整していかないとけないかと思っておりますし、台風時の避難所として開設するところにつきましてはどうにかシャワーが使えるような形で、地元でも調整していきたい。



大城 保 議員

台風6号被害について

質 ピーク時、村内80%の4790世帯

が停電し多くの方が不便な生活を強いられた。今後も猛烈な台風が発生し長期的な停電が起こる可能性もあります。自ら停電に備える電源確保の啓発、周知をやるべきだと思っが。

答 総務課長（宮平 寛）

発電機、ポータブル電源は有効的に使えると思っています。各家庭において電源の確保は今後重要となると思います。分かりやすいような形で広報できたらと考えています。

質 恩納村地域防災計画では、風害による停電については触れられていない。

長期停電を想定した訓練も防災の中に組み込む必要があると思っが。

答 総務課長（宮平 寛）

今回の教訓を生かし、地域防災計画

の中に組み込んで今後の訓練も含めて対応していく必要があると考えています。

質 仲泊地内の法面が崩れて県道が数日間通行止めになりました。この

箇所は、3回同じような状況にあります。抜本的な改修が必要だと思っが。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

今後の対策として排水の末端部分の補強や、別の放流先の変更も検討し建設課と工法等について協議を行っています。

前兼久漁港関連施設整備について

質 関連施設整備の全体計画を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

観光ダイビング客等を対象とした駐車場、公園施設、海洋レジャー客向け受益機能施設、用品等の整備を予定しており、事業期間は令和4年度から令和8年度を予定しています。

質 駐車場の供用開始予定、指定管理の

選定はどのように考えているのか伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

工事検査完了後に供用開始を行う。当面の間は無料開放を予定、施設整備事業完了後に有料化を検討し、指定管理の選定は前兼久、仲泊、富着3字の意向を確認し、進めていきたい。

質 全体計画が終わらないと指定管理に移行しないのか、3字の調整が

ついたら、駐車場一部を先立って指定管理するのか。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

事業の同時並行で指定管理の選定を行っていききたい。

全国学力テストについて

質 村内の学力テストの結果、どのような状況なのか伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

小学校は国語、算数ともに全国水準の結果となっており、中学校では国語、数学、英語の3教科が県平均並みとなっています。

質 結果を受けて今後の課題、施策等

があれば伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

各学校にて詳細な分析を行って課題の洗い出しと対策、立案等を進めている段階であり、今後、管理職研修会等、進捗状況を確認して、指導、助言に努め

ていきたい。

質 学力テストの結果を公表している自治体、否定派もいる。教育長の思

いを伺う。

答 教育長（宜志富 清博）

公表はなくてもいいと思います。現在は個別に学力を伸ばすという視点で施策は進んでいる。社会に出ても活用できるように教育はシフトしています。これまでの学力も必要、新たな社会に通用する学力というのと同時に追求していきたい。





山田 政幸 議員

台風6号による被害状況と支援・避難所について

質 村内7か所に備蓄倉庫が設置されていますが非常食以外に入っているものを伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

発電機、毛布、飲料水、簡易トイレ、カセットコンロ、非常食用のガス窯、簡易ベッド等、あとは日常生活3日分を備えるぐらいの備蓄が用意されている倉庫となっています。

質 今回のように台風の影響が長引いたことにより、非常食や電源の確保が困難な場合、村の備蓄倉庫にある非常食や機材で対応できないか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

台風に関しては進路も含めて、事前に分かる事なので、各自準備していたきたいということでの案内はして

ます。もちろんそれでも足りない場合にはこの備蓄食料、備蓄飲料水、そういったものは活用します。

質 福祉避難所を必要とする対象者について社協や福祉事業所、また医療関係との連携はどのように取られているのかを伺う。

答 福祉課長（石川 司）

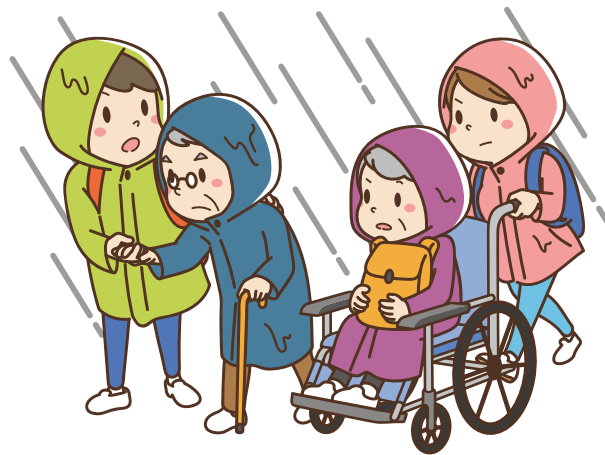
福祉避難所の対象者については災害時用支援者対象者名簿を活用しています。また介護福祉事業所からも適宜情報提供をいただくなどして対象者への対応をしています。現時点で医療機関との連携はありませんが、日常的に在宅医療機器を使用している方においては、直接かかりつけ医などの医療機関や医療機器メーカーと相談して調整、対応をしています。

質 医療的ケア児(者)は医療機器を使用して生命を維持している。停電が長期化すると生命を脅かす危惧状況に陥ってしまいます。対応できる設備の考えを伺う。

答 福祉課長（石川 司）

福祉避難所は、これからの整備について協議をしているところです。その中で医療的ケアに対応できる医療機関との連携であったり、介護施設との情報共有であったりということが出てきます。簡易的な医療器具の電源を確保することや、介護士や相談員の

的配置などは村社協と、福祉避難所との協定の中で示していければと考えています。次年度に向けて予算等の内容を詰めて、財政当局と整備費等を計上して提案・協議を調整していきたいと思っております。



休校となった喜瀬武原小学校の活用について

質 休校から1年半が経過しました。活用に向けた現在の取り組み状況を伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

現段階での活用の取り組みについては、学校教育課のほうで施設の有効活用について情報収集をしているところです。

質 活用に向けて検討委員会の設置と、構成員の配置をどのように考えているのか伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

現状が休校の状態であり、活用に向けての委員会の設置、構成員は白紙の状態です。

質 今後の活用に向けた取り組みを伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

当初の予定では、令和5年度廃校に向けて取り進む予定でありました。地元の喜瀬武原区民に対して丁寧な説明を行った上で理解していただくために、令和5年度の廃校は見送ることとなりました。学校教育課としては、喜瀬武原区の施設の有効活用に向けて説明会を開催し、その後12月定例会におきまして議員の皆様と喜瀬武原区説明会の状況と有効活用に向けた議案の提案ができればと考えています。



大城 節子 議員

避難道路について

質

12月の定例会で、通称学校ヤマグラーを利用して子供達の避難路を造ってもらえないかとの質問に、津波警報発令時の高台避難路として考えていると答弁いただきました。当有地は、村有地、民有地を含む地籍、県の保安林指定等があり許可等の事務確認を行いつながりながら事業を推進していければと考えていると答弁されたのですが、協議はされたのか。進捗状況を伺う。

答 総務課長(宮平 寛)

当初簡易的な整備を想定して進めていました。土地の形状で、進入路の選定等、整備をする上で慎重に進めていく必要があると考えています。現在、実際に専門業者とも調整は進めています。まだ具体的な工法は決定していません。村有地のみで考えた場合、

国道まで約125mの距離があり勾配がきつく村有地のみでの整備は厳しいので、更に詳細に調査を行う必要があると考えています。費用もはじき出し、整備後の管理も含め具体的に資料を揃えた段階で、地域とも相談していきたいと考えています。

提

前向きな答弁ありがとつございませう。災害はいつ来るかわかりません。近くのH-YORRホテルとも緊急避難所の協定を結ばれたという事ですので一日も早く避難道路ができたらいと思います。

校門にある学校銘板について

質

うんな中学校が開校して4年目になりますが、銘板がそのままになっているので12月の定例会で質問し、当局は日付を入れた記念プレートを銘板の横に設置したいと言いました。この間、恩納村立仲泊中学校は令和2年4月1日、恩納村立うんな中学校へ統合し令和2年3月末をもって歴史に幕を閉じましたと、プレートが貼られています。いつ設置したか伺う。

答 学校教育課長(仲村 泰弘)

12月定例会議会の一般質問から、かなり日数が経過してしまいましたが、

仲泊校、山田校につきましては、業者に発注し本定例会開会日であります9月4日に完了したところです。

防災無線について

質

仲泊の防災無線は何を放送しているのかわからないとの苦情があり、最近では公民館の屋上に設置できないかという方もいます。前回の答弁で、公民館の構造や電波障害等により移設できないとの事で納得はしたのですが、一部の地域で聞こえづらいという諸問題について、早急に設置方法、新たにスピーカーの取り付け等を考慮し整備を進めていければと考えているとの答弁でしたが、協議されたのか伺う。

答 総務課長(宮平 寛)

現在、既存の防災無線子局、仲泊団地付近になるのですが、そちらにスピーカーの増設というところで今、発注済です。



護岸沿いの木の剪定について

質

仲泊の護岸沿いの道は、区民や区民外のウォーキング道、まれに車道として使用されていますが、海浜に自然に生えたユウナやクワディーサーの木の枝が伸びて道を塞いでいる状態です。台風時には民家の風よけになっていますが、区内の道幅が狭い当区で緊急車両の出入り口となっており、ゼブラゾーンも引かれています。緊急車両がスムーズに通行するには支障をきたすと思いますが、木々の剪定について伺う。

答 建設課長(屋良 朝也)

護岸沿いの道は、建設課としても剪定は行っていますがウォーキング道とか台風時の風よけにもなっているということもありまして、幾らか陰も残さないといけないと思っています。一番大事なのは緊急車両の通行の妨げにならないようにしたいと思いい、区と調整しながら剪定をしていきたいと思いいます。





當山 直彦 議員

台風6号被害について

質 個人、地域を巻き込んだ防災の徹底が必要だと思えますが、当局の見解を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

阪神淡路大震災時、約98%近くが自助・共助により助けられたというデータもあるように、個人、地域を巻き込んだ防災の徹底というのは重要であると考えます。

提 自分の命は自分で守る「自助」、地域で協力し合う「共助」の具体的な取り組みを防災士など専門家から学ぶ機会や、また避難訓練の仕方なども専門的知見からしっかりと評価・指導・アドバイスなどをいただく機会があれば防災意識は数段上がるのかもしれない。そこを当局が主導して取り組んでほしい。

福祉避難所について

質 福祉避難所とはどういったものなのか、また本村の現状を伺う。

答 福祉課長（石川 司）

福祉避難所は高齢者、障害者または乳幼児、その他特に配慮を要するものを滞在させることを想定した避難所として定義されています。本村においては福祉避難所の正式な設置には至っていませんが、今年度より村社会福祉協議会と協議の下、保健福祉センターを福祉避難所として試験的に運営を始めました。

質 福祉避難所設置に関する当局の見解を伺う。

答 福祉課長（石川 司）

福祉避難所の設置については急務と考えており、できるだけ早期に村社会福祉協議会と協議を重ね、協定締結及び正式な福祉避難所の設置に向けて村内福祉事業所と協議を進めていきたいと思えます。

提 早急に村内福祉事業所と協議して、社協だけではなく村内数か所に福祉避難所を設置することを望みます。福祉避難所の設置に関しては配慮を要する方が利用することから、行政職員だけでなく社会福祉法人等の専門職の配置も必要になってくると思えます。

地域公益活動推進協議会について

質 令和5年3月の定例会一般質問で、恩納村の福祉の「核」となる組織だと考え、早急な設置を求めましたが協議会設置に関する当局の現在の取り組みを伺う。

答 福祉課長（石川 司）

現状未設置の状況であります。令和5年度の取り組みについては、社会福祉法人の連携を目的として小規模法人ネットワーク化事業を新規に展開し、行政と村社協などの社会福祉法人等と共同で推進し、同協議会へ結びつけたらと考えています。

質 防災に関する一連の質問に対して村長の見解を伺う。

答 村長（長浜 善巳）

福祉避難所について、早い時期に協定締結及び正式な福祉避難所の設置に向けて、村内福祉事業所と協議を進めていきたいと思っております。それと地域公益活動推進協議会については行政と社協などの社会福祉法人と協働で推進し、同協議会へ結びつけていけたらと考えているところです。日頃から防災活動等に取り組むことで、地域の防災力の向上を図りながら誰もが安全、安心で快適に暮らせる村づくりに取り組んでいきます。

提 自分の命は自分で守る「自助」、地域で協力して助け合う「共助」を徹底してやっていく必要があると感じました。被災によって誰一人亡くならない恩納村、防災に強い恩納村、そして誰もが安心して住める恩納村を共に作っていきましょう。





稲村 雅司 議員

イノシシ対策について

質 捕獲数・被害状況・農設置数を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

令和3年度158頭・令和4年度133頭、被害額、令和3年度193万円・令和4年度232万円、農設置数、名嘉真10か所・喜瀬武原4か所・安富祖9か所・瀬良垣2か所・太田1か所・恩納1か所・南恩納7か所・谷茶32か所・富着12か所・前兼久2か所・仲泊3か所・山田21か所・宇加地4か所、全体で108か所に罠を設置、被害報告により設置しているものと考えます。

質 被害対策補助を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

イノシシ防護柵設置資材費補助、補助率50%と有害鳥獣駆除補助金イノシシ駆除1頭当たり8千円です。年度別実績が、防護柵設置費補助金、令和3年度が申請3件、補助額37万9千円・

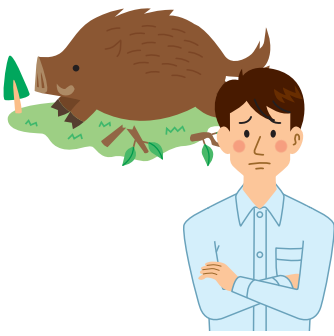
令和4年度が申請2件、補助額34万8千円。イノシシ駆除の有害鳥獣補助金、令和3年度が158頭126万4千円・令和4年度が133頭106万4千円です。

質 鳥獣被害防止計画は公表されているか伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

これまで役場掲示板のみで公表を行っていましたが広く村民に鳥獣被害防止計画の取り組みの周知を図るため、村ホームページや広報誌等に情報発信を行いたいと考えています。近年イノシシの出没は農地以外にも集落内での目撃が増えています。各行政区や関係機関と連携を密にして集落の侵入防止対策強化を図り住民の安全確保に努めていきたいと考えています。

提 地域ぐるみでイノシシ対策に携われる環境づくりを行っていただきたい。



観光客の増加と観光マナーについて

質 村内宿泊施設数・建設予定数を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

旅館業施設、451施設、客室数7092室、定員数2万4524人となります。

質 企画課長（喜久山 隆）

開発承認を得ている建設予定数10件、客室2849室となります。

質 地域での問題や自然環境への影響が予想されますが村の考えを伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

地域の文化、自然環境を守るため観光客、観光関連事業者、地域住民がお互いにマナーやルールを守る責任を持ち、誰もが楽しめるツーリズムの推進が必要と考えています。

質 地域への配慮や観光地を訪れる際に守って頂きたい事などを事前に伝える取り組みがされているかを伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

恩納村独自の観光客や、県内、県外から訪れる方へのマナー喚起としてはありませんが、北部12市町村で構成されるやんばる観光市町村等連絡協議会

において基本的な観光ルールとマナー、集落地域や海、山、川など自然地域でのルールとマナーを示したやんばる観光ガイドラインを作成しており、恩納村情報サイト、ココイコ！恩納村にてウェブ上で発信しています。

質 観光マナーについて村長の見解を伺う。

答 村長（長浜 善巳）

地域の文化、自然環境を守るため観光客、観光関連事業者、地域住民がお互いにマナーやルールを守る責任を持って、誰もが楽しめるツーリズムが必要だと考えています。観光行政型観光地の形成に向けて、啓蒙、情報発信をしてまいりたいと思っています。そのためには、観光協会をはじめ観光事業者、各種団体と連携してこの恩納村民の平穏な日常の暮らしを守っていかなくてはなりません。それも私たちの責務だと感じておりますので、皆様と一緒につくりあげたいと思っています。





佐渡山 明 議員

村中小企業者・小規模企業者振興基本条例の展開について

質 村は5年前に振興基本条例を制定しましたが条例第1条の目的を伺う。

答 商工観光課長（親泊誠）

本村の強みである観光産業を中心に農業や漁業といった村の特徴を生かした施策に加え、村、企業、村民の協働により地域を支え中小事業者の振興に関して基本となる施策を推進し、村経済の発展及び村民生活向上に寄与することを目的としています。

質 12条では、村民にできる限り村内で買い物、消費活動を行いたしうとお願ひしていますが、周知方法を伺う。

答 商工観光課長（親泊誠）

振興基本条例についての周知はまだ

まだ足りないと感じています。

質 村民の買い物動向、条例施行後の効果はありましたか。

答 商工観光課長（親泊誠）

購買動向については、効果を検証する機会はまだありません。これからどういった手法で検証できるのか考えていきたい。

質 村発注仕事を請け負った会社は村内から下請けや材料、物品などの購入を行わなければならないという点を仕様書に記載されていますが、現在の状況を伺う。

答 建設課長（屋良朝也）

村発注工事における資材等使用状況報告書から調べてみましたら村内からの購入が少なく感じています。業者への村内購入の意識を高めるとともに、各課へも改善をさせたいと考えています。

質 役場内各課や村の出先機関、学校などにおいて日用雑貨を村外から購入しているのが見受けられる。これまでに議会や監査委員から村内で購入できるものは村内で購入するようにと指摘を行っています。現在の状況を伺う。

答 総務課長（宮平覚）

庁議で議論し、職員にも周知しています。ただし全て実行されるまでは至

ていないのが現状であり、近隣のスーパーとかホームセンターの利用もまだ見えます。再度、徹底できる形で進めたいと考えています。

答 学校教育課長（仲村泰弘）

一部は村内からの購入実績もありますが、多くは村外からの購入となっています。村内事業所の優先使用を各学校に依頼していきたいと考えています。給食センターでの賄い材料は村内の事業所から積極的に購入を図っている、かなり高い率だと理解しています。

提 5年前に制定された条例の趣旨は

村内の活性化を図りましようと言っています。大元の役場、出先機関から真つ先に守らないといけない。村内で買い物ができる体制を役場が村民に示していければと思います。

恩納村優良業者表彰条例を制定できないかを提案する

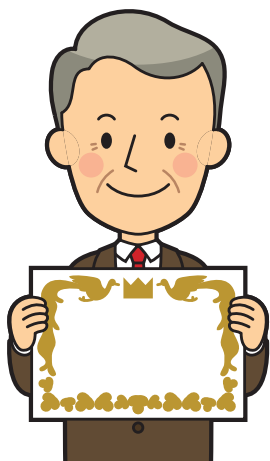
質 国や県の入札方式は会社の持ち点と技術点が高ければ高いほど受注に結び付く入札制度であります。恩納村の発注する工事の実績、工事点数、工事表彰に国は加点を認めています。そのこともあって、各

市町村では表彰制度に取り組んでいます。隣の村では平成23年から取り組んでいて、その地域の建設業者会の役員からは、表彰制度のおかげで私の地域の建設会社は確実に受注機会が増加していると話されていました。そこで、村も表彰条例を制定できないか提案します。

答 建設課長（屋良朝也）

請負者並びに技術者の技術の向上や顕著な功績をたたえる。会社自体も伸びていくものだと思いますので、建設課としても前向きに検討していきたいと考えています。時期的なことは調整をと考えていきたいと思ひます。

提 恩納村の建設業界、5年、10年後を見据えて早急に表彰条例をつくっていただきたいと思います。これからも村内の商工振興、建設産業の発展を願っています。





議会の動き

8月

9日 沖縄県商工会連合会設立50周年記念事業
「地域経済活性化サミット」
(ラグナガーデンホテル) 【議長】
議会広報委員会 【議員6名】

10日 北部広域市町村圏事務組合議会
第62回臨時会(北部会館3階団体室) 【議長】

14日 北部市町村議会議長会第2回定例総会
(14日～15日)(伊是名村) 【議長】
議会運営委員会 【議員6名】

16日 第5回臨時会

※会期中の委員会開催状況
(総務財政文教委員会1回、経済建設民生委
員会1回)

18日 議会広報委員会 【議員6名】

25日 金武町議会行政視察対応(役場3階) 【議長】

29日 議会運営委員会 【議員6名】

9月

4日 第6回定例会(開会)

5日 本会議(一般質問) 【議員7名】

6日 本会議(一般質問) 【議員6名】

※会期中の委員会開催状況
(総務財政文教委員会3回、経済建設民生委
員会2回、議会運営委員会1回、決算特別委員
会4回、株式会社まえだに関する請願調査特
別委員会1回)

15日 第6回定例会(閉会)

22日 石狩市さけまつり(北海道石狩市) 【議長】

10月

2日 赤い羽根共同募金出発式
(恩納村総合保険福祉センター) 【議長】

7日 第40回うんなまつり
オープニングセレモニー 【議長】

8日 石狩市・恩納村友好都市提携10周年記念
石狩市訪問団歓迎交流会
(リザンシーパークホテル谷茶ベイ) 【議長】

11日 議会広報委員会 【議員6名】

14日 国立自然史博物館誘致沖縄シンポジウム
(名護市民会館大ホール) 【議長】

金武町まつり(金武地区公園) 【議長】

18日 議会広報委員会 【議員5名】

25日 議会広報委員会 【議員5名】

29日 宜野座村まつり
(宜野座村農村公園) 【議長】

東村村政施行100周年記念式典及び祝賀会
(東村宮体育館) 【議長】

前号(議会だより157号)の表紙に掲載された前兼久ハーリー道ジュネーの説明文に誤りが
ありましたので、訂正しお詫びします。

誤「龍宮神」➡正「アガリカーニー」